4年	科目	工業英語I	講義	後期	担当	宮下　真信
制御情報工学科		English for Engineers I	選択	1学修単位		MIYASHITA Masanobu

授業の概要

現代の技術者にとって英文の技術文書の読み書きは必須となっている。ここでは、学術論文の構成について解説し、タイトルの付け方、英語の表現について講義をおこなう。また、英語でのプレゼンテーション法についても講義する。

本校学習・教育目標（本科のみ）		目標	説明
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度
		2	自然科学の成果を社会の要請に応えて応用する能力
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力
	○	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢

プログラム学習・教育目標（プログラム対象科目のみ）	D. コミュニケーション能力を備え、国際的に発信し、活躍できる能力
実践指針（専攻科のみ）	

授業目標

1. 技術英文読解に必要な数量表現、状態表現、比較表現などの習得。
2. 工業英語4級程度の基礎的な英語表現の習得。
3. 英文abstractが書けること、英文でのプレゼンテーション方法の習得。

授業計画

第1回	ガイダンス	授業の目的、進め方、自習への助言、評価方法。科学技術英語は、何が違うのか
第2回	学術論文の形式	学術論文の構成
第3回	学術論文の読み方	学術論文を実際に読んでみる
第4回	英文タイトル	タイトルの付け方
第5回	英文タイトル	タイトルの言い回しI
第6回	英文タイトル	タイトルの言い回しII
第7回	英文タイトル	タイトルの言い回しIII
第8回	中間試験	
第9回	科学技術英語の表現	名前、複合語、数え方
第10回	科学技術英語の表現	基数詞／助数詞・倍数詞など
第11回	科学技術英語の表現	単位と数式／動詞中心の英語表現
第12回	科学技術英語の表現	物の名前と数字／動詞中心の英語表現、形／状態
第13回	科学技術英語の表現	接続詞、関連的説明・付加的説明の表現
第14回	科学技術英語の表現	尺度と基準、受動態、仮定法、目的や理由の表現方法
第15回	英語論文の書き方	abstractの書き方、科学技術英文を書くときのポイント、格調高い英語表現（分詞構文など）
	期末試験	
第16回		全体のまとめ

評価方法と基準	中間試験（50%）と期末試験（50%）で評価する。
教科書等	工業英語ワンステップ 講義資料を配布（各自ダウンロードして出席のこと）
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE 、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。